

**製品名: 筋芽細胞決定タンパク質 1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab03357**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット、その他
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 35 kDa; Observed MW: 35 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MYOD1
別名	MYOD1; BHLHC1; MYF3; MYOD; Myoblast determination protein 1; Class C basic helix-loop-helix protein 1; bHLHc1; Myogenic factor 3; Myf-3
遺伝子 ID	4654
SwissProt ID	P15172
免疫原	抗血清は、ヒト MyoD 由来の Lys99/102 の非アセチル化部位周辺の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 61-110

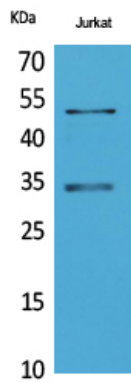
**背景**

筋分化に関与する（筋形成因子）。線維芽細胞を筋芽細胞への分化を誘導する。筋特異的プロモーターを活性化する。ツイストタンパク質と相互作用し、阻害される。この相互作用は、おそらく両タンパク質の塩基性ドメインに関与していると考えられる。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



筋芽細胞決定タンパク質 1 抗体を使用した、Jurkat 溶解物中の筋芽細胞決定タンパク質 1 のウェスタン プロット分析。